

「らくらく突破 改訂新版 2級ボイラー技士合格教本」正誤表

第2刷

書籍の内容に誤りのあったことを、本書をお買いあげいただいた読者の皆様および関係者の方々に謹んでお詫びいたします。

(2026年7月29日更新)

p.106 問題13の解答

誤	乾き度の高い飽和蒸気を得ることができる、というのは過熱器の利点である。
正	乾き度の高い飽和蒸気を得ることができる、というのは 気水分離器 の利点である。

(2024年3月26日までの正誤表)

p.26 練習問題(○×問題)の問題①の解答

誤	① ○ 熱貫流=熱伝導+熱伝達なので、熱伝導率と熱伝達率によって熱貫流率が決まります。
正	① ○ 熱貫流=熱伝導+熱伝達なので、熱伝 達 率と熱伝導率によって熱貫流率が決まります。

p.43 上から5行目と上から8行目

誤	不同膨脹
正	不同膨 張

p.102 問題10 選択肢5

誤	5 微分動作による制御は、制御偏差量に比例した速度で操作量を増減するように動作し制御を行う。
正	5 微分動作による制御は、 制御偏差量(オフセット)をなくすように 制御を行う。

p.106 問題10 選択肢5

誤	制御偏差量に比例した速度で操作量を増減するように動作し制御を行うのは、積分動作による制御である。
正	制御偏差量(オフセット)をなくすように 制御を行うのは、積分動作による制御である。

p.201 「理解のポイント」上から 2 行目

誤	0.45m 以内
正	0.45m 以上

技術評論社 書籍編集部